

True Life

meets

大江能楽堂

京都市中京区押小路通柳馬場東入橋町646

ひとりだけじゃ生きられない
今こそ一緒に誰かのために

歌声と音楽で文楽人形が物語を紡ぐ
激しく優しく情緒豊かに
人間の感情と自然の表情を
融合させてストーリーを展開する
音楽人形演劇

5月1日(土)

14:00開演

公演協力金カンパ公演

13:30開場



大江信行

1976年生まれ。能楽師観世流シテ方・能楽協会会員・日本能楽会会員・京都観世会理事。父大江家七代当主大江又三郎及び人間国宝・片山幽雪に師事し3歳で仕舞「老松」にて初舞台。2004年5月に「道成寺」開曲。

本年創立111年の大江能楽堂にて父と共に大江定期能や大江観正社(社中会)を主宰する。

また自身の演能活動以外にも、指導者として奈良女子大学能楽部指導。平成30年度 京都市芸術新人賞 受賞

問合せ 木偶舎 06-6581-2939



おおたか静流

ノンジャンル無国籍な独自の路線で音楽活動を展開している。「声のお絵描き」主宰。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」にて歌唱。NHK「未解決事件」主題歌、映画「シコふんじやった」「ズッコケ三人組」「墨攻」「螢火の杜へ」主題歌、ゲーム音楽「ファイナルファンタジーIII」「Roaming Sheep」「The Breeze」歌唱、リレハンメル冬季オリンピック閉会式「小諸馬子唄」東日本大震災追悼公演「国連」日本広告業界最優秀歌唱賞受賞
The World's Best Radio and television Advertising from international broadcasting awards.America
<http://sizzle-ontaka.com>

阿部一成

篠笛演奏家。太鼓芸能集団「鼓童」に14年間在籍。独立後は、生まれ故郷の愛媛県新居浜市を拠点に国内外で演奏活動を展開。2018年は、台湾・ロシアほかヨーロッパを中心にコンテンツボラードダンスや現代サーカスなどの舞台へも多数出演。世界32ヶ国で演奏。2枚のオリジナルアルバムを発表。

●WEB

www.kazunariabe.jp



住友紀人

EWI(ウインドシンセサイザー)の第一人者。数々の著名なミュージシャン達とのセッションを経て参加したイタリアンブロッグロック界の巨匠、ジャンニ・ノセンチのソロアルバム「SOFT SONGS」は米ビルボード誌に掲載され同アルバムで競演した坂本龍一氏と共に高い評価を受ける。作曲家としては映画「ホワイトアウト」で脚光を浴び、同映画で日本アカデミー優秀音楽賞を受賞。テレビドラマにおいても「やまとなでしこ」、テレビ朝日開局45周年記念ドラマ「弟」、「熟年離婚」、「アンフェア」、NHK朝の連続テレビ小説「つばさ」、「沈まぬ太陽」などの音楽を相次いで担当し、同作品では2度目の日本アカデミー優秀音楽賞と最優秀作品賞を受賞。2009年アレンジ、サウンドプロデュースで参加した、いきものがかり「ハジマリノウタ」は日本レコード大賞最優秀アルバム賞を受賞。その後、歴史的な大ヒットを記録した「テルマエ・ロマエ」シリーズや「ドラゴンボール」シリーズフジテレビ月9ドラマ「デット」等は記憶に新しい。

木偶舎+勘緑

浄瑠璃人形遣い
元(財)文楽協会技芸員、
人形座「木偶舎」主宰。
1979年二世桐竹勘十郎
(人間国宝・故人)に入門。
人形浄瑠璃の普及・発展と
文楽人形の新しい可能性を
求めて、2012年1月33年間
在籍した文楽座を辞し、
フリーの人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」では、各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接点を求めた文楽人形の可能性を追求し、劇場の枠を越えた独自の野外劇場を企画・演出している。



溝端健太

2015年より「想咲太鼓打ち溝端健太」としてソロ活動始める。和太鼓はもとより銅鑼などの鳴り物を多く取り入れた演奏が特徴で、情景および心豊かな音作りを得意とする。「林英哲杯」太鼓楽曲創作コンクール3年連続優秀独奏作品賞受賞、神戸長田文化賞受賞

●WEB sosaku-taiko.com

●facebook

「想咲太鼓打ち 溝端健太」

●Instagram「mizobatakenta」



■音響
山本高広